

## 目標達成計画

作成日：平成26年10月2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	その日の希望に応じ個別で買い物や散歩等の外出支援行っているが、希望者が決まっており、希望ない方は外出出来ていない。また車など利用しての少し遠方への外出レクもできていない。	施設外に外出する機会を作ることで気分転換することができたり、施設生活のなかで楽しみを持てるような環境をつくる。また社会との関わりを持てるよう支援する。	①希望のない方にも声掛けし均等に外出する機会をつくる。 ②外出レク計画し、少し遠方へ出かける機会を作る。(月1回)	3ヶ月
2	40	食事は厨房から作られユニットに届けられた食事を利用者と一緒に職員が盛り付けしている。月2回ほど食事レク日はユニットで食事を作るがそれ以外はユニットでは調理していない。	ユニットで利用者と職員が協力し、汁ものはユニットで調理できる環境を作る。また菓子作りもユニットで行い家庭的な環境をつくる。	①午後からゆっくりとした時間を持てているのでその時間帯で夕食の汁物づくりを利用者と職員が協力し行う。1週間分の献立考えあらかじめ材料やレシピを用意しておく。 ②曜日を決めを決めお菓子作りを利用者と一緒に来る機会をつくる。事前に何作るのか計画し準備しておく。(月2回)	3ヶ月
3	4	2ヶ月に1回運営推進委員会行っているが家族の参加は出来ていない。	家族にも運営推進委員会参加してもらい事業所の様子や現在取り組んでいる事、地域とのかかわりなどについてより理解を得れるようにする。また会に参加してもらうことで日頃感じている事など気軽に意見を言える場となるようにする。	家族に運営推進委員会の開催日連絡し参加してもらえないか確認を取る。また運営推進委員会の議事録家族にも送付し、どのような事が行われているのか理解を得る。	1年
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。